

第842回 平安書道研究会

令和2年2月9日(第2日曜日) 午後1時～4時

東京国立博物館

〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9

注意: ご入場にはバッジを付けて、通用門よりお入りください。車での入場はご遠慮下さい。

講義は大東文化大学教授の高木厚人先生による「かな古典から学ぶことⅢ『間のとり方』」です。また、臨書講座は藤原佐理筆「国申文帖」です。佐理の厳しさの中にも円転自在に流動的な細かい趣のあるこの書につき渡辺貴彦先生より学びましょう。

また、当日は研究会の終了後、午後5時より「講師を囲む会」を東京都美術館のレストランで開催する予定です。奮ってご参加下さい。

3月の例会は1日(第1日曜日)、東京国立博物館です。

講 義 「かな古典から学ぶことⅢ『間のとり方』」 高木 厚人
臨書講座 藤原佐理筆 「国申文帖」 渡辺 貴彦

教 材	「日本書道史要説」	¥2,000
	「春敬の眼 - 珠玉の飯島春敬コレクション」	¥2,800
	「図説 日本の書」	¥21,120
	「平安古筆の名品」	¥2,300
	和漢墨寶選集 第8巻	
	「藤原佐理真蹟帖」	¥4,554

日本書道史研究講座

2月9日(日) 午前11時

「日本書道史」平安時代

飯島 太比呂

「列品解説」

飯島 太比呂

東京都千代田区神田小川町3-2

一般社団法人書芸文化院

〒101-0052

Tel 03(5281)0717 Fax03(3233)2890

mkohyo8167@ta2.so-net.ne.jp

<http://shogeibun.kain.jp>